

15年 (平成27年) 12月18日 金曜日

6.9 10代から

手がアラブ首長国連邦の...
行われたバドミントンのスパー...
シリース・ファイナルの女子シ...
グルスで日本勢初の世界一にな...
たと本紙で報じていた。
この記事を見てふと思いつい...
た。奥原選手がアジアユースシ...

支えてくれる人への感謝忘れず

先日、3日間の職場体験がありました。私は、子どもと遊べて楽しいことばかりだと思い、保育園に行きましたが、実際は思ったよりも大変なことがありました。

生活は、先生方のたくさんの方々の努力や工夫によって支えられているんだと感じました。それとともに保育士の仕事は、子どもたちの笑顔で支えられているんだと感じました。私も、今までたくさんの方々に支えられてきたということを実感できました。

朝の会で、先生方が欠席の人や給食のアレルギーの子どもを全員で確認して、その入念さにおどろきました。

来年には高校入試があり、大変だと思いますが、支えてくれる人への感謝の気持ちを忘れずにがんばっていききたいです。
松本市 飯島まゆこ (中学生・14)

また、子どもたちが昼寝をしている時、園庭の落ち葉はき、作品の下準備や仕上げ、クラスごとのプリントのまとめなどをして、子どもたちの楽しく、安全な園での

違う立場になって考える大切さ

私は毎朝、満員電車にゆられて登校しています。そこで気になるのがスマートフォンの使用です。

手の目を見て話すこと、聞くことがおろそかになっているように感じます。話しているのに相手はスマホに夢中で聞いてもらえていないという経験を何度もしました。

混雑する電車の中、スマホに夢中になっている人が通路をふさぎ、ドア付近がすし詰め状態になっている光景をよく見かけます。スマホをしていると周りが見えなくなるとあらためて感じました。また電車内で辺りを見回すとほとんどの人がスマホに夢中になっていることに気づき、私は驚きました。

では、自分はしていないのかと考えた時に、自分もスマホに夢中で周りに迷惑をかけたか、相手への返事が適当になってしまっていることに気がつきました。この時から私のモットーは「違う立場になって考える」と決めました。

スマホの使用で気になることがもう1つ。それはコミュニケーション能力の低下です。最近

相手の気持ちをもっと尊重し合える社会になればいいと思います。
東御市 斎藤 里奈 (高校生・17)

やまひこ

ドローン宅配
謹んでお断りします
— 首相官邸
(長野市・バカ貝)

で記事を読んだ
来年のリオデジャネイロ五輪で
もメダルが期待できる素晴らしい
選手になったことを祝福したい。

家康の義経

家康

安部 龍太郎・作
正子 公也・画

第二章 清洲同盟(十八)

寺を開いて降伏するなら、全員の命を助けるし、所領も元のように宛おこなう。元康にもそれなりの城と所領を与えるであろう。家次は好条件を示して降伏を迫った。「おのれ、言わせておけば」元忠が矢をつがえて家次を射落とそうとした。



平野が広がっている。田植えを終えたばかりの水田には、早苗が美しく列をなし、青い空で流れゆく雲が映っている。

す。家の者どもと相談いたすゆえ、しばし猶予をいただきたい」家次の了解を得ると、元康は家臣全員を境内に集めた。戦って勝てぬのなら、「聞いての通りだ。戦って勝てぬわけにはいかお前たちまで道連れにするわけにはいかぬ」

「殿、降伏なされるのでございますか」源七郎が裏切られたような顔をして喰った。

「三河と松平家のために、お前たちを生かてかかった。」

元康は家臣たち一人一人を見渡すと、源七郎だけを従えて墓地へ行った。

一番奥まった所に、松平家歴代当主の墓が並んでいる。元康はその真ん中に座り、長々と手を合わせて己の不甲斐なきゆえに家を亡ぼす罪をわびた。

家臣たちは降伏させても、大将である自分がおめおめと生き延びることはできなかつた。

あることが大切だと
この年になつても
く、血汗の裏に心を



マン
元氣

湖を望む
参加した
ターして
到着後
番は、
の演奏
十分と
奏請ら
い演奏
最